

# 映画「先祖になる」上映会



家を流されたらまた建てればいい  
大昔から人はそうやってこの土地で生きてきた..

男の名は佐藤直志。岩手県陸前高田市で農林業を営み、仲間から“親分”と慕われている。彼の家は1000年に1度の大津波で壊され、消防団員の長男は波にのまれた。生きがいを失った男に何ができるのか？直志はひとつの決断をくだす。元の場所に家を建て直そうというのだ。自分はきこりだ。山に入って木を伐ればいい。友人から田んぼを借り、田植えもしよう。仮設住宅には何があってもいけない—

土地に根ざし、土地に生きる人々の行く末をおもふ彼の強さと優しさは、少しずつ周囲を動かし、生きることの本質を問いかけていく。忍び寄る病魔、耐えがたい腰の痛み、遅々として進まない市の復興計画..... 数々の障壁を乗り越えて、77歳の彼は夢をかなえることができるのか—（「先祖になる」公式HPより）

日時：2014年2月10日（月）午後2時30分～5時

会場：共通講義棟2号館102室

問い合わせ先：小川杏子（地理環境学コースM2）  
g1240409@edu.cc.ocha.ac.jp  
（事前申し込みは不要です）